



【2023 年度/専門科目領域/専門科目群/人間コミュニケーション学科・福祉心理学科】

総合評価割合 (%)		達成度評価					合計
		試験	レポート	成果発表	ポートフォリオ	その他	
		0	30	50	0	20	
総合 力 指 標	知識・技術力	0	10	5	0	0	15
	思考・推論・創造する力	0	10	5	0	0	15
	協調性・リーダーシップ	0	0	10	0	0	10
	発表・表現伝達する力	0	0	10	0	0	10
	コミュニケーション力	0	0	10	0	0	10
	取組みの姿勢・意欲	0	0	0	0	20	20
問題を発見・解決する力	0	10	10	0	0	20	
評価のポイント							フィードバックの方法
評価方法	行動目標	評価の実施方法と注意点					
試験	①						
	②						
	③						
	④						
	⑤						
	⑥						
レポート	①	✓	実習での体験をもとに事例を作成する。そのケースの家族関係、生活歴、支援状況など、事実が整理され必要な情報がまとめられているか、また支援計画においては、クライアントの生活を尊重することができているかについて評価を行う。				授業中に返却し、フィードバックを行う。
	②	✓					
	③						
	④						
	⑤						
	⑥						
成果発表	①	✓	作成した事例をもとに、そのケースに対する支援計画をグループで検討し、作成された支援計画について発表を行う。完成した支援計画や発表から、総合的な理解度や達成度を評価する。				15 回目の講義で振り返りを行う。
	②	✓					
	③	✓					
	④						
	⑤						
	⑥						
ポートフォリオ	①						
	②						
	③						
	④						
	⑤						
	⑥						
その他	①	✓	出席状況や授業への取組みの姿勢、意欲的なグループワークへの参加について評価を行う。				授業内で適宜振り返りを行う。
	②	✓					
	③	✓					
	④						
	⑤						
	⑥						
備 考							
他 担 当 教 員	なし						
教員の実務経験							
実践的授業の内容	教員自身の対人援助職の実務経験にもとづき、対人援助職として必要な価値・知識・技術を教授する。						
そ の 他	<ul style="list-style-type: none"> <li>精神保健福祉士国家試験受験資格取得の希望者は必ず履修すること。</li> <li>実習日誌や実習で配布された資料等を持参すること。</li> <li>受講の際には、大学が示した感染症予防対策の指針を遵守すること。また感染症予防対策の観点から、教員の指示に従わない行動をとった場合には受講を認めないことがある。その場合、授業は欠席として取り扱う。</li> <li>今後の新型コロナウイルス感染症の社会情勢によって、シラバスの変更が行われる可能性がある。</li> </ul>						